家は擧けて君國に報ゆ之れ國民の儀表とし典型と仰ぎしものにて我國民中樞的道德の發揚に資する大なるものあるより大

百萬圓の損を免る

縣下一般結霜なし

八日午後前橋地方を始め各地とも非常の烈風にて夜に入りても尚ほ止まず轟々砂塵を捲きて物凄く一般養蠶家は大風歇みたる後結霜を憂慮せる折柄前橋測候所は午後六時縣內全部に霜の虞れありとの警報を發したりされど夜十時頃に至り少しく雲翳を認め漸次其の層を增し昨朝は曇天にて經過したれば各地とも幸ひ結霜の被害を免かれたるが如く縣當局者は先づ縣下を通じ結霜なかりし爲め先づ百萬圓の損失を免かれたりと喜び居たり

▲前橋測候所觀測 に依れば八日午後日本海西部にありし高氣壓は其後東方に移動して今朝其中心陸、羽地方にあり其示度七百六十二ミリを呈す而して右高氣壓の區域は本邦全域に涉るが故に今朝全國概ね快晴なるに拘はらず獨り上野より安房に至る關東平原にのみ曇天なれば未だ其原因を詳かにせずと雖ども之が爲め溫度の急降を防ぎ凍害の慘を免れたるは幸福なりしと云ふべし東北地方は今朝高氣壓の中心に當り加ふるに快晴微風の天候を呈せるが故に同地方には多少凍害を蒙りたる個所あるやも計られず尚ほ九日同午後六時より十日午後六時に至る天候は南東の風弱く曇なれども雨模樣なるが降雨の來るは遲かるべしとあり（九日觀測）

其の義金を以て基本金となす由其の寄贈金の種別左の如し

名譽會員　寄金百圓以上又は功勞顯著者

愈よ百萬人を超ゆ

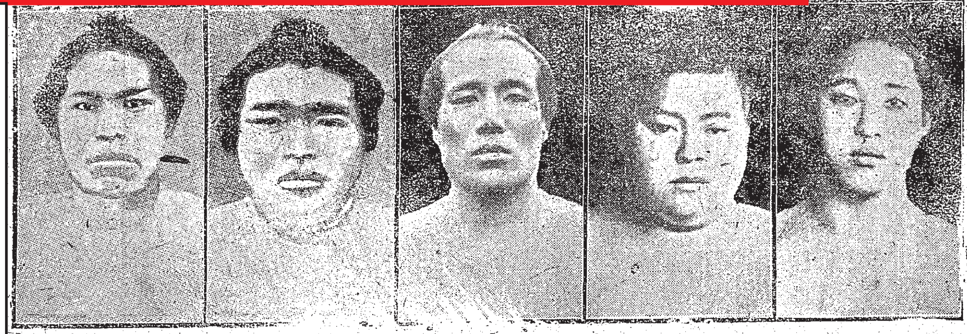
男よりも女が多い

最近縣廳にて調査したる本縣の人口は愈よ百萬を超ゆ現在人口は男四十九萬八千百九十四人女五十萬九千四百五十四人計百万七千六百四十八人前年に比し一万一千九十六人を增加したるが右の內本籍人口は合計九十七萬三千四百八十二人なり各郡市別人口左の如し

郡市名	本籍人口 男	本籍人口 女	現住人口 男	現住人口 女	現住戸數
勢多	五五、一九六	五五、一八一	五三、三三六	五四、四四一	一四、九九九
群馬	七一、七一七	七一、二一六	七〇、〇四四	七〇、六四五	一九、九二六
多野	三七、三九〇	三六、三五五	三八、〇〇四	三七、三七二	一一、〇六二
北甘樂	四二、二五四	四二、一七六	四二、三三〇	四三、五二八	一二、九五九
碓氷	三四、〇九八	三三、六九九	三四、四三〇	三四、五一〇	一〇、六三六
吾妻	二六、三二九	二六、一五五	二六、一一五	二六、二四〇	八、一七四
利根	三一、四五八	三〇、九五四	三三、〇七七	三二、七九三	一〇、五〇六
佐波	四二、五四一	四三、〇五八	四二、一九四	四三、六六二	一三、四三〇
新田	三二、八三五	三三、〇五一	三二、〇八九	三三、一六六	九、三一〇
山田	三五、四九一	三七、〇九七	四〇、四〇八	四四、三三七	一二、三八五
邑樂	四五、六六四	四六、二五五	四〇、九九七	四四、〇五一	一三、六三四
前橋	一八、二五六	一八、一一一	二三、八四一	二四、一六五	八、三五九
高崎	一三、五〇三	一三、四四七	二一、三二九	二〇、五四四	七、二三一
合計	四八六、七三二	四八六、七五五	四九八、一九四	五〇九、四五四	一五二、六一一
前年末	四七八、六六九	四七九、二九六	四九二、五六〇	五〇三、九九二	一五一、一九四

田町六丁目旅人宿大坂屋事小澤はる方にて同家二階に宿泊中なりし遠藤某の所持金五十圓並に郵便貯金通帳一冊を竊取し

昇進力士の顏觸



右より（一）新進關脇黑瀨川（二）新進關脇小常陸（三）新進小結龍ケ崎（四）新入幕山田川（五）新入幕宇都宮

●綠野馬鐵の延長

多野郡藤岡町綠野馬車鐵道株式會社にては豫て出願中なりし新町線延長の件は此程認可あり

●建具職の說諭願　相州鎌倉町字扇ケ谷九四栗田廣吉方建具職栗田留吉は昨年の秋頃より高崎市若松町乙一[illegible]指物職藤江

ら其後何等の返事さへせずとて留吉は昨日高崎署へ相當說諭方を願出たり

●高崎署科料二件　高崎市本町三丁目

たるに依り直ちに工事に着手したるが延長百四十間にして新設の縣道を迂廻し鐵道院新町驛前迄との事なれば工事完了せば一般乘客に至大なる便宜を與ふべく尚ほ新町驛と交涉の上構內手小荷物運搬夫をも設くる由因に藤岡なる本社にては此と同時に市內の遠近に係はらず一個二錢にて手荷物の配達を開始する筈

●桐生支會發會式

日本弘道會桐生支會は曩に同町有志の發起にて組織されたるが今十日午后一時より桐生織物同業組合事務所樓上に於て發會式を擧行する由なるが當日は日本弘道會長伯爵德川達孝文學士三輪田元道足立栗園帝國大學敎授深作文學士の諸氏來會し式后同二時より講演會を開き終て桐生館に於て晩餐會を催す由

●五百名の遊覽團

桐[illegible]物同業組合にては約五百名の團體を組織し今十日午前十時七分館林着の列車にて同地に向ふ筈なるが館林町有志は之れが盛大なる歡迎をなさんが爲め花山公園に休憩所及び各種の模擬店等を設け館林停車場及び城沼に於て煙火を打ち揚げて其の勞を慰すると云ふ因に書上商店にては團體員全部に菓子一袋宛寄附する由

●沼田の火防注意

矢作沼田署長は六日前橋市の大火慘狀其他各地の火災に鑑み八日午前十時より沼田町各旅館料理店飲食店等の營業者を招待し火防上に關して詳細なる訓諭をなしたり主なるもの左の如し

▲竈及湯殿の周圍 は常に綿密ある注意を拂ひ焚付け其他の燃料は適宜の距離ある場所に置き且つ其附近は常に能く掃除し火粉の飛散或は塵芥等より火の燃へ移るが如き虞れなからしめ又周圍の壁柱等乾燥の爲火氣を吸引するが如き事なからしむべし▲煙筒 は少くとも五日毎に掃除すべし▲營業主 は必らず毎夜炊事場湯殿は勿論客席の火鉢等を綿密に檢視したる上就寢すること▲各客室內 に非常避難物所を圖書其他の方法にて容易に知る事を得るの手段を講ずること

●三方面より探鑛

利根郡白澤村地內岩室鑛山は新舊二鑛の外更に山の中腹より坑敷を設け三面より探鑛する事に決し過般來作業中の處殆ほ竣工に付き愈々探鑛を開始する事となり去る五日より來小野伊與吉氏は出資者金子醇造氏代理と共に實地踏査を行ひ今後の事業方針確立したるを以て近く多數の人夫をして三方面より一齊に着手すべしといふ

●嬰兒の死體漂着

埼玉縣兒玉郡神保原村大字忍保字上河原地內に流るゝ淺瀨に八日午前七時頃生後一ケ月位の女の嬰兒漂着したるを通り蒐りの村民が發見し斯くと本庄署へ訴に及びたるより吉野警部は小林醫師と共に時を移さず現場に出張檢視したるに他殺の疑ひあるを以て一應解剖に附する筈なるが死後三十日餘を經過し居れりと目下犯人嚴探中

●雜木林中て縊死

群馬郡金島村大字金井村戸神たきは八日の午後三時頃小字南平と稱する山林に入りたる處行倒れ居る年齡廿五六の男あり毛絲黑の襟巻にて縊死を圖りたるが死後襟巻の切斷して落下したるものらしく頭を北に上向きとなり身には丸に建築關口とある印半天を着し半股引紺草鞋掛を穿てる職人風なるが何處の誰とも判明せず檢視の上屍體は村役場に引渡さる

●大烈風中の小火

朝來强烈なる北風吹荒み殊には市內斷水期中とて各消防組は屋上へ散水して警戒中なりし八日午後五時前代田四二平澤峰五郎方の屋上より出火したり附近の畑に仕事し居たる家主の同町一七七中島茂七郎が發見して駈付け附近の者と共に辛くも消止めたるが原因は午後四時五十三分發の兩毛線列車が熾に煤煙を吐きつゝ通過したるが同家は線路より南方十五間の處にあり軒下に積みたる莚に火の粉が落ちて屋根へ燃拔けたるものにて目下詳細取調中

●前橋法衙だより

▲公判　明後十二日は關根桂助の私印盜用私書僞造行使詐欺玉木磯松小林康六兩名の詐欺等▲言渡　一昨日區裁判所に於て小野伴之助阿部かくの銃砲火藥取締法違犯は各罰金二十圓小野金之助の狩獵法及び銃砲火藥取締法違犯は同二十圓行田茂吉の竊盜は懲役四ケ月に申渡さる

●伊香保杜鵑便り

晝間杜鵑の啼く聲を聞きたき人は伊香保に來らるべし物聞山に登れば聲を耳にすると請合なり河鹿の鳴く聲を聞きたき人は伊香保に來らるべし伊香保神社下より湯元に至る溪流に幽に妙なる聲を耳にするなり▲香電の乘客は登りも降りも平均一日參拾五人其日返りの往復參拾人なり▲現在の浴客四百五十人何れも中流以上の人々にして近鄕近在の客は迹を掃ふに至れり

內藥師如來堂にては八日釋尊奉置供養をなし一色良存師の說話あり三寶と稱する冊子數百冊を蒔散らしたり

高小學校にては八日栗山分校を除く外全部四百八十名の生徒は各受持敎師に引率され小坂坂へ遠足したり

●稻含神社の祭典

下仁田町字栗山村稻含神社にては既報の通り八日大祭典を執行し太々神樂奉奏及び養蠶祈禱あり農家の參詣者數千人の多きに達し終日非常の賑ひを呈したり

●昌樂寺住職昇給

群馬郡惣社町天臺宗昌樂寺住職藤生光辨師は本堂建築及び入佛式を終りたる功勞として今回天臺座主猊下より大僧都に昇給せられたり

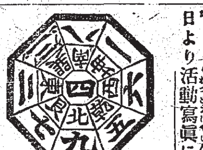
中形浴衣地

本年はどんな中形浴衣地と、どんな絞木綿とが流行するか。御求め遊ばすには東京の三越へ御注文下さるが上策なり。御申越次第中形圖解を御送申上候。

東京駿河町　三越呉服店

●大間々の活動

大間々町共樂館は九日より活動寫眞にて開場せり



舊四月五日　辛卯　土曜　友引

五月十日

易學通信敎授判定　望人書目送呈　要返信料　東京市本鄕高島易斷講究本部　神誠館

本日の吉凶
▲四綠の人　心の動き迷ひ多く油斷ならぬ日移轉旅行　賣買　求婚凶
▲五黃の人　他人の依賴を受けて困難する日相談事　金談　緣談　等注意凶、吉方　南　北
▲六白の人　諸事控目の日移轉旅行　企業開業　求職　緣談凶、吉方　丑寅　未　申
▲七赤の人　諸事取締りなき日契約事　緣組賣買依賴事凶、吉方　西　東
▲八白の人　不如意勝の事多き日轉宅　旅行遊山等凶、吉方　西　東
▲九紫の人　諸事思ひ通りに行く日賣買　集金移轉吉、吉方　東
▲一白の人　諸事幸運の日移轉旅行　求職　緣談等吉、吉方　西
▲二黑の人　不運の日諸事勞して効なし金談　緣談訪問　轉宅　起業開業　普請造作　賣買等凶、吉方　北　未　申
▲三碧の人　動き迷ひ諸事決し難き日時を待つに宜し、吉方　北　未　申

雨模樣アリ

產業組合登記簿

第九號

一　大正貳年四月貳拾九日有限責任信用販賣組合碓氷社三國組理事監事左ノ通變更シタリ

理事　利根郡新治村大字須川町拾八番地　木檜仙太郎
同　同所大字布施村八拾壹番地　原澤富重
同　同所大字新巻村九拾壹番地　品田市平
監事　同所貳拾番地　生方太七
同　同所大字須川町拾六番地　西山照吉
同　同所大字布施村八拾七番地　原澤周作

右大正貳年五月六日登記ス

前橋區裁判所桃野出張所

產業組合登記簿

第拾八號

一　有限責任信用販賣組合碓氷社敷島組大正貳年四月參拾日理事及監事左ノ通リ再選重任ス

理事　角田保太郎　田子英一　青木福太郎
監事　狩野市之亟　角田宇作　津久井和一

右大正貳年五月六日登記ス

前橋區裁判所澁川出張所

產業組合登記簿

第拾貳號

有限責任信用生產販賣組合碓氷社尾島組登記事項中大正貳年四月廿六日理事及監事滿期改選ノ結果左ノ通リ變更ス

理事　群馬縣新田郡尾島町大字押切村拾壹番地　中島粂吉
同　同所大字尾島村百七拾六番地　福島藤佐衛
同　同所大字前小屋村百三拾六番地　飯塚九郎平
同　同所大字堀口村拾貳番地　新島茂三郎
同　同所大字安養寺村四拾六番地　町田兵平
監事　同所大字岩松村七拾六番地　竹澤惣吉
同　同所大字二ッ小屋村五十九番地　細井國十郎
同　同縣同郡世良田村大字平塚村九百拾番地　清水清十郎

右大正貳年五月六日登記ス

前橋區裁判所木崎出張所

廣告（廣告主へ御用の節は上毛新聞紙上御覽の旨御申添へ下され度候）

麥摺

偉妙なる作用は脫麥しつゝ、穗殼と芒埃と麥粒を自働分別裝置に依り能く三段に仕分す

詳細は說明書にあり◎一郡一名限特約店を急設す申込次第說明割引規定無代送呈

大阪西區九條中通壹丁目電西四四三壹番
製造元　愛國農具商會

小兒五疳驚風　虫おさへ妙藥

本方　奇應丸

定價　五錢。十錢。廿錢。五十錢

東京銀座三丁目　松澤

東京米穀取引所仲買

日本橋蠣殼町一丁目三番地
有松尚龍商店
電話浪花二五四三
電話長浪花二五四五
電話長浪花二五四四
電話長浪花三五四六

定期米賣買確實迅速に取扱候間御注文奉願候

立木公賣廣告

群馬縣勢多郡荒砥村大字泉澤村字谷津甲百二十二番山林四畝廿一歩外貳筆此地上立木杉、松自壹尺四寸至九尺參寸計貳拾壹本此材積貳拾九尺六分外ニ雜木參拾貳本右本月十七日左記ノ處ニ於テ競賣入札ニ附ス入札望ノ者ハ現物熟覽契約書案承認ノ上同日午後貳時迄入札セラレタシ

大正二年五月十日

群馬縣勢多郡荒砥村大字泉澤村
村社　泉澤神社々務所

富貴と
健康とは
一家和樂の
長也りは
花人形ミルク
用ひられし
御家庭

發賣元　東京本石町　藤井長次郎

香雪醫院

內科一般

院長　醫學博士　佐々木政吉
本院　醫學士　小池重
醫學士　佐々木秀一
胃腸科　醫學博士　吉光寺錫
分院　醫學士　永野重業
（耳鼻咽喉科兼擔）
得業士　宮寺耕一

○本院　東京神田駿河臺（電話本）一六六九　三五三四番
○分院　平塚海濱（電話）平塚五番

人には話せず只くよ／＼獨りで心配する男女の生殖病者は速に當所發賣のガーデンを試みよ其優秀なる效力は彼のスペルミンヨヒンビン或は一時的興奮劑等の療法にあらず本劑の主効は手淫過度の害より起る發育不全陰萎夢精早漏勃起力衰弱精蟲缺乏精液減少不姙快美神經衰弱記憶缺乏精分を增し神經と生殖器を强壯になす

男女生殖病新藥

力理解力思考力缺乏等に用ひ著しく精分を增し精神快活に身體生殖器を肥滿强壯となす不思議の新藥なり◎弊所は野中醫學士醫學部顧問たり◎尙詳細は病理及養生を記述せる冊子無代進呈

價一劑二圓八十錢二劑五圓五十錢三劑八圓十三圓送料內地八錢支那鮮臺廿錢外國卅四錢

發賣　東京神田明神下　振替四五七〇番　松尾製藥所販賣部

中之條町字新道
酒井洋服店

各種石炭特約販賣
澁川町
山田石炭部
電話三番

牛馬犬猫診療
澁川町南新道
高橋家畜醫院